

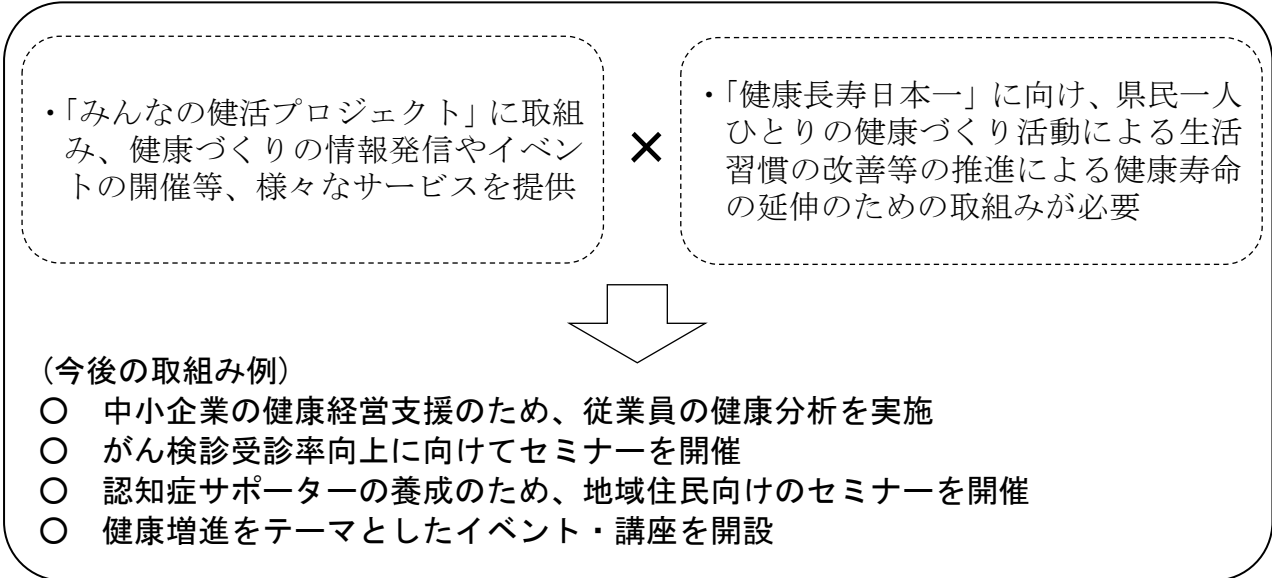
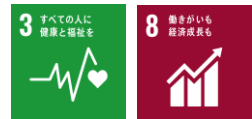
『山形県と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定書』に基づく  
具体的連携事項の概要

山形県は明治安田生命保険相互会社（以下「明治安田生命」という。）は地域社会の持続的な発展に向け、以下の取組みを連携して行うものとする。

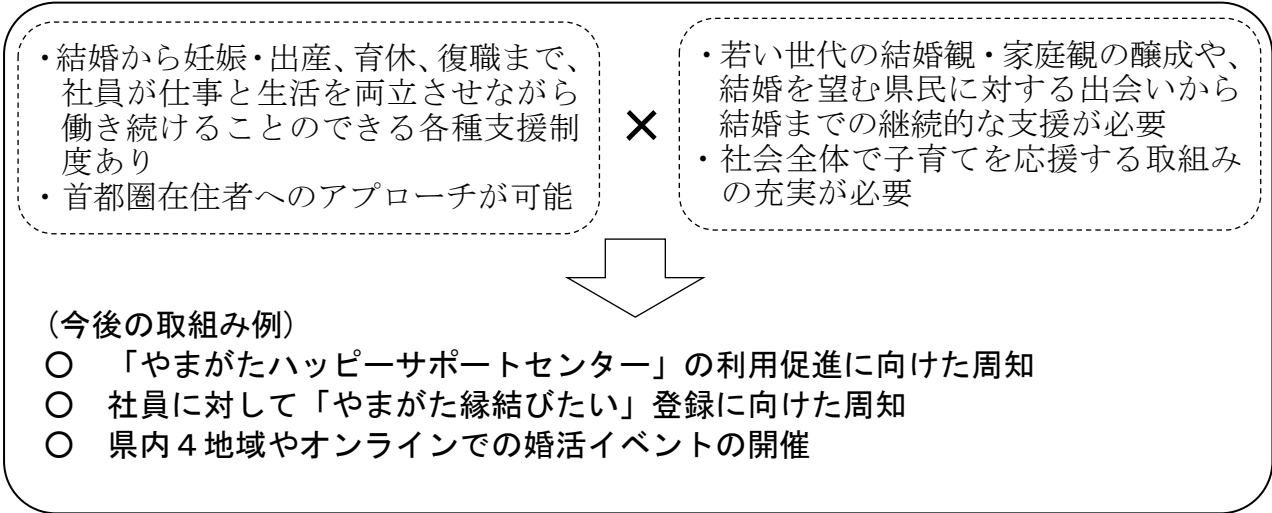
明治安田生命の強み

山形県の実情・行政課題

1 健康増進に関すること



2 結婚・子育て支援に関すること

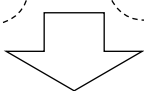


### 3 女性の活躍推進に関すること

・ダイバーシティの推進のため、女性のキャリア形成のためのキャリア・チャレンジ制度やワーク・ライフ・マネジメントの実施等、様々な具体的な取組みを実施

×

・いきいきと男女がともに活躍できる環境づくりが必要



(今後の取組み例)

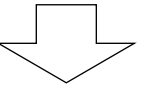
- 「ワーク・ライフ・バランスの促進」、「マザーズジョブサポート山形・庄内」の利用拡大、「女性に対する暴力の根絶」、「男女共同参画の推進」等に向けた情報発信

### 4 スポーツ、芸術・文化振興に関すること

・「地元の元気プロジェクト」により、地域活動の支援やスポーツを通じた交流機会の創出を実施

×

・県民一人ひとりの活躍や挑戦を後押しするため、文化芸術・スポーツなど、県民生活の充実や地域の魅力向上にもつながる学習機会を充実することが必要



(今後の取組み例)

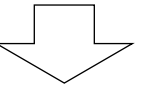
- スポーツチームを有する県外企業に対する山形県内への合宿誘致 PR
- プロスポーツチーム選手との交流機会の創設
- 県施策等の啓発動画作成への協力
- 伝統文化に関する公演事業等の周知

### 5 県産品の消費拡大に関すること

・国内主要拠点である本社（本社・新東陽町・高田馬場ビル・明治生命館）に約3,500人の内勤職員が在籍

×

・国内外への高い発信力を持つ県産酒をはじめとした県産品全体をあらゆる機会を通じてPRしていくことが必要



(今後の取組み例)

- 社内WEBサイトでの県産品の販売あっせん
- 社員食堂において、県産食材を使用した「山形フェア」を開催
- 県産農産物の販売促進、消費拡大に向けレシピ等を紹介

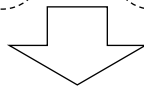
## 6 高齢者・障がい者支援に関すること



- ・明治安田こころの健康財団において、児童精神医学の研究や療育・心理相談等を実施
- ・山形県のヘルプマークパートナーシップ認定企業

×

- ・高齢者や障がい者等の地域での安心な暮らしを支える、医療・福祉をはじめ、介護予防や生活支援も含めた多職種連携によるサービス提供体制の充実強化が必要



(今後の取組み例)

- コミュニケーションの補助の支援ボードを高齢者施設等に提供
- ヘルプマーク等の普及、啓発に向けた広報や周知活動
- 「(公財)明治安田こころの健康財団」によるセミナーを企画・開催
- 職員の業務中における「地域を見守る」活動を実施